

# 平成28年度 決算報告

市では毎年、予算・決算などの財政状況を公表し、市民の皆さんから納めていただいた税金がどのように使われているのかをお知らせしています。

今回は、平成28年度決算の概要などをお知らせします。  
【財政課】

## 一般会計決算の状況

歳入総額 **250 億円**

### 地方交付税

82億円 (32.8%)

地方自治体の収入格差を少なくするために、人口や税収などに応じて国から配分されるお金

### 市税

69億円 (27.6%)

前年の所得や所有する土地などに応じて市民から納めてもらう税金や会社からの法人税

市民 1 人当たりの  
負担約11万円

〔平成28年度末住民基本  
台帳登録者数より算出〕



### 国庫支出金

28億円 (11.2%)

特定の事業のために国から配分されるお金

### 県支出金

17億円 (6.8%)

県から配分されるお金

### 市債

17億円 (6.8%)

財政収入の不足を補う借入金

### 繰入金

4億円 (1.6%)

基金や他会計からの繰入金

### その他

33億円 (13.2%)

ごみ処理手数料や寄附金、施設使用料や分担金など



市民 1 人当たりの  
サービス約38万円

〔平成28年度末住民基本  
台帳登録者数より算出〕

給与などの削減を行なったことにより、前年度と比べ約2億円減少しました

事業の見直し・縮小によるランニングコストの削減を行なったことにより、前年度と比べ約2億円減少しました

公共事業実施などに伴う借入れは、事業費の減少により前年度と比べ約11億円減少しました

財源不足を補うための基金の取り崩しなどの減少により、前年度と比べ約2億円減少しました

こども園整備事業や橋本小中学校第2体育館等整備事業などの大型事業が終了したことにより、前年度と比べ約14億円減少しました

歳出総額 **246 億円**

### 扶助費

49億円 (19.9%)

子ども・高齢者・生活困窮者を援助するなど住民福祉を支えるための経費

### 人件費

43億円 (17.5%)

職員給与・議員報酬など

### 物件費

39億円 (15.9%)

委託料や使用料、消耗品・備品購入などの経費

### 公債費

36億円 (14.6%)

借入金（市債）の償還金

### 繰出金

36億円 (14.6%)

特別会計へ支出したお金など

### 補助費等

29億円 (11.8%)

各種団体などに対する補助金・負担金など

### 普通建設事業費

8億円 (3.3%)

道路や施設の建設、また大規模改修経費など

### その他

6億円 (2.4%)

維持補修費・災害復旧事業費など

## 財政指標

財政状況が良好であることを示す指標として財政健全化判断比率（右表）があります。この比率は4つの指標からなり、いずれも危険信号とはなっていませんが、下記の財政力指数や経常収支比率では、和歌山県内他市と比べて市税など自力で得る収入が少なく、自由に使えるお金が減っています。

### 財政力指数 0.477

標準的な行政サービスを行うためのお金を自ら賄える割合  
(数値が高いほど財政に余裕がある)

県下9市中  
6位  
平均0.520

### 経常収支比率 100.3%

市税など経常的に入るお金が借金の返済など義務的な経費に充てられる割合  
(数値が高いほど財政にゆとりがない)

県下9市中  
8位  
平均95.8%

### 財政健全化判断比率

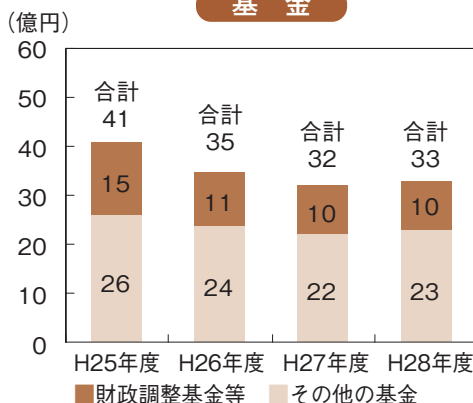
危険信号

| 指 標      | 内 容              | 橋本市    | 早期健全化基準 <sup>(※)</sup> |
|----------|------------------|--------|------------------------|
| 実質赤字比率   | 一般会計を中心とした赤字の割合  | 赤字なし   | 12.70%                 |
| 連結実質赤字比率 | すべての会計の赤字の割合     | 赤字なし   | 17.70%                 |
| 実質公債費比率  | 年間の借金返済額の割合      | 12.2%  | 25%                    |
| 将来負担比率   | 将来に負担が見込まれる負債の割合 | 115.4% | 350%                   |

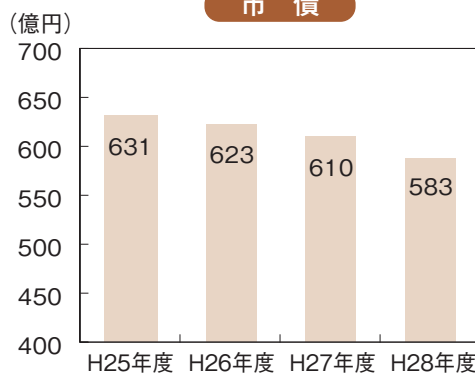
※この基準を超えると、健全化計画を作成し、財政状況の立て直しに取り組む必要があります。

## 基金と市債

### 基 金



### 市 債



特定事業の実施や、財源不足のときに使う市の貯金（基金）は、前年度と比較して1億円増加し、33億円（うち財政調整基金等10億円）となりました。

また、公営企業会計を含む市全体の借入金（市債）残高は、前年度と比べて27億円減少し、583億円となりました。

## 公営企業会計の決算状況

民間企業のように、利用料金などの収益で運営する会計

| 会計名 |       | 収入     | 支出     | 差し引き   |
|-----|-------|--------|--------|--------|
| 水道  | 収益的収支 | 18.3億円 | 15.8億円 | 2.5億円  |
|     | 資本的収支 | 1.3億円  | 6.6億円  | △5.3億円 |

| 会計名 |       | 収入     | 支出     | 差し引き   |
|-----|-------|--------|--------|--------|
| 病院  | 収益的収支 | 73.9億円 | 75.3億円 | △1.4億円 |
|     | 資本的収支 | 2.6億円  | 9.7億円  | △7.1億円 |

## 特別会計の決算状況

一般会計とは別に、独立して経理を行う会計

| 会計名       | 収入     | 支出     | 差し引き   |
|-----------|--------|--------|--------|
| 国民健康保険    | 88.4億円 | 86.1億円 | 2.3億円  |
| 簡易水道      | 0.6億円  | 0.7億円  | △0.1億円 |
| 住宅新築資金等貸付 | 0.6億円  | 0.5億円  | 0.1億円  |
| 公共下水道     | 20.0億円 | 19.9億円 | 0.1億円  |
| 駐車場       | 551万円  | 498万円  | 53万円   |
| 墓園        | 0.3億円  | 0.2億円  | 0.1億円  |

| 会計名     | 収入     | 支出     | 差し引き  |
|---------|--------|--------|-------|
| 農業集落排水  | 1.1億円  | 1.1億円  | 0円    |
| 土地区画整理  | 5.5億円  | 4.8億円  | 0.7億円 |
| 介護保険    | 64.5億円 | 61.6億円 | 2.9億円 |
| 訪問看護    | 0.5億円  | 0.5億円  | 0円    |
| 後期高齢者医療 | 15.3億円 | 15.2億円 | 0.1億円 |

## 財政健全化計画の進捗状況について

厳しい財政状況の改善に向け、また、将来を見据えた健全な財政構築のため、平成27年度に「財政健全化計画」を策定し、年間6億円の一般財源確保のための取組みと目標額を設定しました。

平成28年度決算に基づき、その取組み状況と実績を報告します。



### 平成28年度の進捗状況

| 歳入の確保                | 目標額      | H28年度実績  | 目標額との差   |
|----------------------|----------|----------|----------|
| 市税収納率の向上および税外債権の回収強化 | 23,000千円 | 40,100千円 | 17,100千円 |
| 公共施設などの使用料見直し        | 2,000千円  | 1,800千円  | △200千円   |
| 債券運用による歳入確保          | 4,000千円  | 27,600千円 | 23,600千円 |
| 合 計                  | 29,000千円 | 69,500千円 | 40,500千円 |

- 平成28年度の市税の収納率は95.1％と前年に比べ0.5％アップし、目標の0.2％を上回ることができました。債権回収対策の収納額と合わせ、効果額は40,100千円となりました。
- 財政健全化とは別に策定済みの「使用料・手数料等に関する基本方針」に基づき、平成27年度にエコパーク「紀望の里」、文教施設、体育施設について条例改正を行い、新たな料金設定により平成28年度は1,800千円の増収となりましたが、目標額には届きませんでした。
- 平成27年度から債券運用に取り組み、平成28年度は、売却益と利子を合わせ27,600千円の収入があり、大きく目標を上回りました。

| 人件費の抑制        | 目標額       | H28年度実績   | 目標額との差    |
|---------------|-----------|-----------|-----------|
| 職員数および職員給与の削減 | 260,000千円 | 360,200千円 | 100,200千円 |
| 合 計           | 260,000千円 | 360,200千円 | 100,200千円 |

- 職員数および職員給与の削減などの取組みにより、前年度に比べ360,200千円の削減となりました。

| 普通建設事業費などの削減 | 目標額      | H28年度実績   | 目標額との差   |
|--------------|----------|-----------|----------|
| 普通建設事業費の抑制   | 50,000千円 | 126,000千円 | 76,000千円 |
| 合 計          | 50,000千円 | 126,000千円 | 76,000千円 |

- 投資的経費は必要最小限に絞り込み、前年度に比べ126,000千円の削減となりました。

| その他                | 目標額       | H28年度実績   | 目標額との差    |
|--------------------|-----------|-----------|-----------|
| 臨時・嘱託職員数の削減        | 70,000千円  | 82,700千円  | 12,700千円  |
| 事業の見直しや縮小による物件費の削減 | 147,000千円 | 60,400千円  | △86,600千円 |
| 補助費や繰出金の見直し        | 61,000千円  | 70,200千円  | 9,200千円   |
| 合 計                | 278,000千円 | 213,300千円 | △64,700千円 |

- 再雇用職員や臨時および嘱託職員の適正配置を行い、賃金総額の削減に努め、計画を上回る82,700千円の削減を行いました。
- 事業の見直しや縮小による物件費の削減においては、委託料や需用費など、削減努力は行なったものの、実績額は60,400千円となり、目標を達成することができませんでした。
- コミュニティバス運行事業補助金、社会福祉協議会補助金、資源ごみ集団回収助成金などの廃止または見直し、および病院事業会計への繰出金の削減により70,200千円の削減を行いました。

### 将来の橋本市を見据えて

健全化初年度となる平成28年度は、全体で617,000千円の目標額に対し、769,000千円の実績となり、計画の着実な実行による効果が表れました。

今後も経常経費の総額抑制に努め、早期に基金と市債に依存した財政運営からの脱却に引き続き努めていきます。



## 平成28年度に実施した主な事業

### 政策 1 行財政改革による財政の健全化

#### ■ふるさと橋本応援寄附金（歳入）

..... 1億344万4千円

橋本市への寄附の促進と、地元特産品のPRや販売促進を目的に、お礼品のさらなる充実を図り、歳入確保に取り組みました。平成28年度の寄附金額は、平成27年度の8,022万9千円に比べ、約2,300万円の大幅な増加となりました。



### 政策 2 地域経済の活性化と地場産業の振興、雇用の拡大

#### ■駅前にぎわい創出事業

..... 230万円

駅前でのイベントの実施や物品販売などを行い、約1,300人に参加いただきました。



#### ■（仮称）あやの台北部用地第1期開発事業

..... 861万8千円

南海電気鉄道株式会社・和歌山県・橋本市の三者が協力し、企業誘致用地を拡大するために、（仮称）あやの台北部用地の開発を進めています。

平成28年度は環境影響評価や開発に伴い必要となる資料の作成を行いました。

#### ■食を通じたはしもとブランド推進プロジェクト

..... 251万7千円

食の情報ポータルサイト「ぐるなび」と連携し、食を通じたはしもとブランドを構築するため、「はしもとオムレッツ」を考案しました。

PR用のホームページの作成、オムレッツコンテストの開催、のぼりやはしもとオムレッツマップの作成などを行いました。

### 政策 3 農林業の振興と後継者の育成

#### ■通い型週末就農事業

..... 55万円

南海電鉄林間田園都市駅のすぐ近くの農園を整備し、都市住民を対象とした通い型の農業体験施設として「はしほうファーム」を開設しました。

また、農業経験のない利用者に対し、栽培講習会を開催しました。

#### ■滞在型就農拡大事業

..... 49万6千円

田舎暮らしを都市住民に体験してもらうために、県の補助制度と合わせ、滞在型の農業体験施設として農家民泊施設の開業を準備する市内2件の事業者に対し、補助を行いました。

#### ■青年就農給付金事業

..... 1,275万円

青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、国の補助事業を活用し、経営開始直後の9農業者に対する給付を行いました。



## 政策 4 安心して暮らせる医療と福祉の充実

### ■小中学生医療費助成事業

.....9, 422万2千円

子育ての経済的負担を軽減するために、小中学生の医療費を助成しました。

### ■地域見守り支援事業

.....163万8千円

地域全体を相互に見守りあえる地域づくりを目指し、地域の実情に応じた見守りなどの取組みの促進を図るため、地域の民生委員・児童委員と連携・協力して見守りなどの福祉活動を行うボランティアを「地域見守り協力員」として活動依頼、支援することにより、見守り体制の促進など、福祉協力体制を構築しました。

### ■家庭教育支援推進事業

.....410万4千円

地域・学校・行政の連携のもと、家庭教育支援チーム「ヘスティア」による、子育てのための講座の開催や家庭訪問を行いました。

### ■一般・特定不妊治療費助成事業

.....249万7千円

不妊や不育に悩んでいる夫婦を支援するため、経済的負担を軽減する観点から治療費の一部を助成しました。また、体外受精および顕微授精に対する治療費の助成については和歌山県特定不妊治療費助成事業に上乘せして実施し、不妊治療の初期段階から高度治療に至るまで、総合的な支援を実施しました。

## 政策 5 確かな学力と生きる力をもった心豊かな子どもの育成

### ■（仮称）橋本市学校給食センター建設事業

.....1, 876万7千円

橋本学校給食センターと高野口学校給食センターを統合し、新たに学校給食センターの建設を進めています。平成28年度は、建設工事のための設計および土壌検査、外構工事を行いました。



### ■放課後健全育成事業

.....1億2, 958万6千円

放課後児童対策として、学童保育所6クラブ18施設に対し運営補助金の交付を行いました。また、学童保育所利用者に対し保育料を助成しました。

### ■学校支援地域本部事業

.....112万8千円

子どもたちの豊かな成長を支えるために、学校・家庭・地域が連携する「共育コミュニティ」の形成事業を行いました。地域と学校との連絡・調整を行う「共育コーディネーター」を配置し、学校図書館の運営支援、2分の1成人式、防災訓練、地域ボランティアの集いなど、学校と地域の協働活動を支援しました。

## 政策 6 災害に強い安全・安心の豊かなまちづくり

### ■都市再生整備計画事業（御幸辻地区）

.....5, 312万7千円

御幸辻駅周辺の基盤整備による安全性の確保と公園施設整備による利便性の向上などを目的として、交付金を活用し、駅前広場の整備や杉村公園に隣接する広場の仮造成を行いました。

### ■消防団車両更新事業

.....3, 206万5千円

消防団車両を計画的に更新しており、平成28年度は消防ポンプ自動車1台、小型ポンプ付積載自動車2台を更新しました。

